

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書											
精華町消防長				殿		年		月		日	
届出者											
住 所 相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻 70 番地											
氏 名 相楽郡精華町											
電 話											
下記のとおり消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。											
記											
防火対象物	所在地	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1									
	名称	精華町立 精華南中学校									
	用途	(7)項									
	構造・規模	RC 造 地上 3 階 地下 階 床面積 3, 230. 618 m <sup>2</sup> 延べ面積 5, 627. 641 m <sup>2</sup>									
点 検 期 間		年 月 から 年 月まで									
消 防 設 備 等 (特殊消防用設備等) の 種 類		自動火災報知設備・非常警報器具及び設備・避難器具・誘導灯及び誘導標識・防排煙設備 消火器具・屋内消火栓設備・非常電源(専用受電設備)									
点 検 票		別添のとおり									
点検者	住所氏名	社 名				電 話 番 号					
		氏 名				電 話 番 号					
	点検資格	消防設備士	種 類 等	交 付 知 事	交 付 年 月 日		講 習 受 講 状 況				
					交 付 番 号		受 講 地	受 講 年 月			
			甲・種類	都道	年 月 日	都 道	年 月				
	乙	府県	第 号	府 県							
	点検資格者	消防設備点検資格者	種 類	交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況						
					交 付 番 号		受 講 年 月				
特・第① ・ 第②種			年 月 日	年 月							
第 号		年 月									
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			※ 備 考					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。

3 消防設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4※ 欄は、記入しないこと

5 点検期間のうち、消防設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を( )へ記入すること。

## 別記様式第2

## 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	精華町立 精華南中学校		防 火 管 理 者		
所 在 地	京都府相楽郡精華町桜が丘2丁目3-1		点検実施 責 任 者		
点検種別	機器点検・総合点検・(設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日 ～ 年 月 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器具					
屋内消火栓設備					
自動火災報知設備					
誘導灯及び誘導標識					
非常警報器具及び設備					
防排煙設備					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○ を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第2

## 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その2)

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
非常電源(専用受電設備)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○ を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者							設備名	
住 所								
氏 名					電話番号			
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交 付 年 月 日	講習受講状況			
				交 付 番 号	受講地	受講年月		
		甲・ 種 類 乙	都道 府 県	年 月 日		年 月		
				第 号				
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交付年月日	再講習受講状況			
				交付番号	受 講 年 月			
		特 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
		第 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
		第 種		年 年 日	年 月			
				第 号				
	住 所							
氏 名					電話番号			
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交 付 年 月 日	講習受講状況			
				交 付 番 号	受講地	受講年月		
		甲・ 種 類 乙	都道 府 県	年 月 日		年 月		
				第 号				
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交付年月日	再講習受講状況			
				交付番号	受 講 年 月			
		特 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
		第 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
		第 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
	住 所							
氏 名					電話番号			
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交 付 年 月 日	講習受講状況			
				交 付 番 号	受講地	受講年月		
		甲・ 種 類 乙	都道 府 県	年 月 日		年 月		
				第 号				
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交付年月日	再講習受講状況			
				交付番号	受 講 年 月			
		特 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
		第 種		年 月 日	年 月			
				第 号				
		第 種		年 月 日	年 月			
				第 号				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習(再講習)受講年月を記載すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	精華町立 精華南中学校				防 火 管 理 者	
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1				立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ～ 年 月 日			
点 検 者	資格 番号 種 類	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
	氏名		住所			
点 検 名 設 備 名	受 信 機	製 造 者 名 能見防災(株)				
		型 式 等 受第 60～28～2 号 FCS114A 型 1988 年製				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd 密閉型				
	表 示	DC-24V 3.5AH				
	※ 端 子 電 圧	DC-24V				
	※ 切 替 装 置					
	※ 充 電 装 置					
	※ 結 線 接 続					
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況		A 棟 2 階職員室			
	外 形		P 型 1 級自立型複合盤			
	表 示					
	警 戒 区 域 表 示 装 置		P1-25/30L			
	電 圧 計		27V			
	ス イ ッ チ 類					
	ヒ ュ ー ズ 類		0.5・1・2・3・6・7A			
	※ 継 電 器					
	表 示 灯					
	通 話 装 置					
	※ 結 線 接 続					
	接 地					
	附 属 装 置		警備保障・副盤			
	※火災表示	蓄 積 式				
ア ナ ロ グ 式				/		
二 信 号 式				/		
そ の 他				/		
※ 注 意 表 示						
回 路 導 通 設 定 表 示 温 度 等 感 知 器 作 動 等 の 表 示 予 備 品 等	回 路 導 通					
	設 定 表 示 温 度 等				/	
	感 知 器 作 動 等 の 表 示				/	
	予 備 品 等		ヒューズ等			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※ の欄は、自動試験機能を有するものにあつは記入不要。

## 別記様式第 11

## 自動火災報知設備(その 2)

感 知 器	外 形						
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分					
		感 知 区 域					
		適 応 性					
		機 能 障 害					
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	【差動 定温(再)】 熱アナログ				
		分 布 型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型		/		
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン【光電】 アナログ				
		分 離 型					
	※ 炎 感 知 器	赤 外 線 紫 外 線	/				
	※多信号感知器・複合式感知器		/				
	遠隔試験機能を有する感知器		/				
	発 信 機	周 囲 の 状 況					
外 形		P-1					
表 示							
押しボタン・送受話器							
表 示 灯		AC24V					
音 響 装 置	外 形		DC-24V 150mm				
	取 付 状 況						
	音 圧 等						
	鳴 動 方 式		【一斉】 区分 相互 再鳴動				
※蓄 積 機 能							
※二 信 号 機 能			/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は×を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

## 別記様式第 11

自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源			／				
	受信機の火災表示			／				
	受信機の注意表示			／				
	受信機・中継器の制御機能・電路			／				
	感知器			／				
	感知器回路・ベル回路			／				
総合点検								
同時作動				／				
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く)				／				
地区音響装置の音圧				／				
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く)				／				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※ の欄は、自動試験機能を有するものにあつは記入不要。

## 別記様式第 11

## 自動火災報知設備(その4)

警 戒 区 域		感 器							知 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	※ 発 信 機	点 検 結 果		
番 号 NO	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ ス ポ ッ ト 型	※						分 離 式							
		※ 分 布 型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式		光 電 ア ナ ロ グ 式					光 電 ア ナ ロ グ 式	
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積				非 蓄 積	蓄 積
1	B 棟 1 階西				2	1											1	1			
2	B 棟 1 階東				5	5											1	1			
3	B 棟 2 階西				1	1											1	1			
4	B 棟 2 階東				3												1	1			
5	B 棟 3 階西				2	1											1	1			
6	B 棟 3 階東				4												1	1			
7	B 棟階階段										1										
8	A 棟 1 階西				9	3											1	1			
9	A 棟 1 階東				3																
10	A 棟 2 階西				11												1	1			
11	A 棟 2 階東				4	1															
12	A 棟北階段										1										
13	A 棟南階段										1										
合 計					44	12					3						8	8			
備 考																					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4 とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3※ のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。



## 別記様式第 11

## 自動火災報知設備(その4)

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4 とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3※ のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

## 別記様式第 26

配 線 点 検 票 （設置名 自動火災報知設備 ）								
名 称	精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者		
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立 会 者		
点 検 種 別		点 検 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日					
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名		TEL			
	氏 名		住 所					
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容			判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検								
専 用 回 路		A 棟 2 階廊下分電盤						
開 閉 器 ・ 遮 断 器		NFB-20A						
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗		常用 100MΩ 非常 MΩ						
耐 熱 保 護								
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票									
名 称	精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者	㊞		
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立 会 者	㊞		
点検種別	機 器 ・ 総 合		点検年月日		年 月 日 ～ 年 月 日				
点 検 者	資格 番号		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL					
	氏名 ㊞			住所					
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 川本製作所(株)			電 動 機	製造者名 三菱電機(株)			
		型 式 等 KTN-806×2S-M15				型 式 等 SB-J			
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
水 源	貯 水 槽	種別 コンクリート地下水槽							
	水 量	m <sup>3</sup>							
	水 状								
	給 水 装 置	ボールタップ							
	水 位 計	電極棒							
	圧 力 計			/					
	バ ル ブ 類								
加 圧 送 水 装 置	ポンプ 機 制 御 方 式	周 囲 の 状 況	屋外ポンプ室						
		外 形	ユニット型						
		表 示							
		電 圧 計 ・ 電 流 計	205 V						
		開 閉 器 ・ スイッチ 類	MCB100A						
		ヒ ュ ー ズ 類	A		/				
		継 電 器							
		表 示 灯							
		結 線 接 続							
		接 地	D 種接地工事						
		予 備 品 等			/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は×を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 方 式	起 動 装 置	直接 操作部	周 囲 の 状 況	制御盤			
				外 形	押ボタン			
				表 示				
				機 能				
			遠隔 操作部	周 囲 の 状 況	消火栓組込			
				外 形	押しボタン			
				表 示				
				機 能	(専用) 兼用			
			遠隔 起動部	周 囲 の 状 況		/		
				外 形		/		
				機 能		/		
				起 動 用 水 圧 開閉装置	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力 MPa	/	
		起 動 用 圧 力 タ ン ク	MPa		/			
		機 能	作動圧力 MPa		/			
		電 動 機	外 形					
			回 転 軸	rpm				
			軸 受 部	モーター油				
			軸 継 手	フランジ式				
		ポ ン プ	機 能	三相誘導λ-Δ起動				
			外 形					
			回 転 軸	rpm				
			軸 受 部					
			グ ラ ン ド 部					
			連 成 計 ・ 圧 力 計					
			性 能	0.72MPa 3000/min				
		呼 水 装 置	呼 水 槽	100ℓ				
			バ ル ブ 類					
			自 動 給 水 装 置	ボールタップ方式				
			減 水 警 報 装 置	ブザー				
			フ ー ト 弁	80A				
性 能 試 験 装 置								
高 架 水 槽 方 式		MPa	/					
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/					
減 圧 の た め の 措 置								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は×を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手		主幹(開)					
	支持金具・つり金具							
	バルブ類							
	ろ過装置			/				
	逃し配管		常時逃し配管					
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	各階廊下・体育館				
			外形	計 16 台				
			表示					
	ホース・ノズル	外形	1 号 消 火 栓	ホース ノズル径 15m×32 本 13mm				
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・ 広範囲型2号消火栓	/				
		操作性						
		ホースの耐圧性能		/				
		消火栓開閉弁		40A 差込式				
	表示灯		専用 (兼用)					
	始動表示灯							
	使用方法の表示							
	降下装置	周囲の状況		/				
		外形		/				
		表示灯		/				
		表示		/				
機能		/						
耐震措置			フレキシブル継手					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/				
		表示・警報等		/				
		電動機の運転電流	A	/				
		運転状況		/				
	放水圧力		MPa	/				
	放水量		ℓ/min	/				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力		MPa	/				
	放水量		ℓ/min	/				
	減圧のための措置			/				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第 26

配 線 点 検 票 （設置名 屋内消火栓設備 ）								
名 称	精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者		
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立 会 者		
点 検 種 別			点 検 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日				
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 TEL					
	氏 名		住 所					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検								
専 用 回 路			屋外キュービクル					
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-50A					
ヒ ュ ー ズ 類					/			
絶 縁 抵 抗			常用 100MΩ 非常 MΩ					
耐 熱 保 護								
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第 26

配 線 点 検 票 （設置名 誘導灯及び誘導標識 ）								
名 称	精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者		
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立 会 者		
点 検 種 別		点 検 年 月 日	年 月 日		～	年 月 日		
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名		TEL			
	氏 名		住 所					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検								
専 用 回 路			体育館電灯分電盤					
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-20A					
ヒ ュ ー ズ 類					/			
絶 縁 抵 抗			常用 100MΩ 非常 MΩ					
耐 熱 保 護					/			
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第 16

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票										
名 称	精華町立 精華南中学校						防 火 管理者			
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1						立会者			
点 検 種 別			点 検 年 月 日		年 月 日 ~ 年 月 日					
点 検 者	資 格 種 類	番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名		TEL				
	氏 名			住 所						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定				不 良 内 容
			避難口	通路	客席					
機 器 点 検										
誘          導          灯	外箱・表示 面	種 類								
		視 認 障 害 等								
		外 形								
		表 示								
	非 常 電 源 ( 内 蔵 型 )	外 形								
		表 示								
		機 能								
	光 源									
	点 検 ス イ ッ チ									
	ヒ ュ ー ズ 類									
結 線 接 続										
信 号 装 置 等	外 形	／			／					
	結 線 接 続	／			／					
	機 能	／			／					
誘    導   標   識	外 形	／			／					
	視 認 障 害 等	／			／					
	採 光	／			／					
	※ 表 示 面 の 輝 度	／			／					
	※ 設 置 場 所 の 照 度	／			／					
備 考										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



設 置 階	避 難 口				通 路				階 段								判 定	備 考		
	A	B	C	標	A	B	C	標	A 級		B 級		C 級		20 W					
	級	級	級	識	級	級	級	識	一 灯	二 灯	一 灯	二 灯	一 灯	二 灯						
体育館		4																		
合 計		4																		
備 考																				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3※ のあるもので不良のものは、(その 7)に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○ 、不良の場合は× を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

消 火 器 点 検 票										
名 称	精華町立 精華南中学校							防 火 管 理 者		
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1							立会者		
点検種別		点 検 年 月 日		年 月 日			～		年 月 日	
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社		社名 TEL						
	氏名			住所						
点 検 項 目	点 検 結 果						判 定	不良内容	措 置 内 容	
	消 火 器 の 種 別									
	A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検										
設 置 状 況	設 置 場 所									
	設 置 間 隔									
	適 応 性									
	耐 震 装 置	/						/		
表 示 ・ 標 識										
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器									
	安 全 栓 の 封									
	安 全 栓									
	使用済の表示装置									
	押し金具・レバー等									
	キ ャ ッ プ									
	ホ ー ス									
	ノズル・ホース・ノズル栓									
	指 示 圧 力 計									
	圧 力 調 整 器	/						/		
	安 全 弁	/						/		
	保 持 装 置	/						/		
	車 輪 (車載式)	/						/		
形	ガス導入管(車載式)	/						/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第 1

## 消火器具(その 2)

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本 ・ 体 内 容 筒 器 等	本 体 容 器	／						／		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
	消 薬 火 剤	性 状	／						／		
		消 火 薬 剤 量	／						／		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	／						／			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	／						／			
	ホ ー ス	／						／			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指 示 圧 力 計	／						／			
	使用済みの表示装置	／						／			
	圧 力 調 整 器	／						／			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)	／						／			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	／						／			
	パ ッ キ ン	／						／			
	サイホン管・ガス導入管	／						／			
	ろ 過 網	／						／			
	放 射 能 力	／						／			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡 火 易 用 消 具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考											
測 定 機 器	機器名	型 式	校 正 月 日	製 造 者 名			機器名	型 式	校 正 年 日	製 造 者 名	

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
粉末 10 型(加圧式)	3				
粉末 10 型(蓄圧式)	49				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 消火器一覽

施設名:精華町立 精華南中学校

[illegible]

## 消火器一覽

施設名:精華町立 精華南中学校

階	設置場所	種別	品種	型式番号	年式	メーカー	番号	判定
	【C 館】							
2	WC 前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337189	
2	美術室前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337139	
2	理科室	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337087	
2	理科室	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337053	
2	理科準備室前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337274	
3	WC 前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337223	
3	音楽準備室前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337137	
3	音楽室	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337215	
R	消火水槽前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337092	
	【体育館】							
1	玄関	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337082	
1	玄関	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337186	
1	玄関	A	10	29～7	2021	モリタ	0442383K	
1	フロア南東	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337242	
1	フロア北東	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337230	
1	フロア東	A	10	23～404	2015	モリタ	108070	
1	フロア東	A	10	23～404	2015	モリタ	108083	
1	ステージ北	A	10	23～404	2015	モリタ	108086	
1	ステージ北	A	10	23～404	2015	モリタ	108072	
1	ステージ南	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337086	
	【屋外】							
1	プール棟 玄関	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337211	
1	プール棟 ポンプ室	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337085	
1	キュービクル	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337094	
1	少量危険物前	A	10	消第 29～1 号	2025	ハツタ	337212	
備考								

## 別記様式第 26

配 線 点 検 票 （設置名 非常放送設備 ）								
名 称	精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者		
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立 会 者		
点 検 種 別		点 検 年 月 日		年 月 日 ～ 年 月 日				
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 TEL					
	氏 名		住 所					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検								
専 用 回 路			A 棟 2 階廊下分電盤					
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-20A					
ヒ ュ ー ズ 類					/			
絶 縁 抵 抗			常用 100MΩ 非常 MΩ					
耐 熱 保 護								
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票 (非常放送設備)									
名 称		精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者		
所 在		京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立会者		
点検種別		機 器 ・ 総 合		点検年月日		年 月 日 ～ 年 月 日			
点検者		資格 番号 種 類		点 検 者 所 属 会 社		社名 TEL			
		氏名				住所			
点 検 設 備 名		操作部・ 複合装置		製造者名		増 幅 器		製造者名 松下通信工業(株)	
				型 式 等				型 式 等 WK-740A	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検									
非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd 密閉型							
	表 示	DC-24V 6.0Ah							
	端 子 電 圧	DC24 V							
	切 替 装 置								
	充 電 装 置								
	結 線 接 続								
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周 囲 の 状 況			/				
		外 形			/				
		表 示			/				
		機 能			/				
	操作部・複合装置	外 形			/				
		表 示			/				
		電 圧 計	V		/				
		ス イ ッ チ 類			/				
		ヒ ュ ー ズ 類	A		/				
		継 電 器			/				
		表 示 灯	V		/				
	ベル・サイレン	結 線 接 続			/				
		接 地			/				
		予 備 品 等			/				
		外 形			/				
ベル・サイレン	取 付 状 態			/					
	音 圧 等			/					
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動		/					
	表 示 灯			/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第 14

## 非常警報器具及び設備(その2)

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		押 し ボ タ ン 等				
		発 信 機 ・ 非 常 電 話	/			
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動	/			
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況	A 棟 2 階 職 員 室			
		外 形				
		表 示	11L/15L			
		電 圧 計	30V			
		ス イ ッ チ 類				
		保 護 板				
		ヒ ュ ー ズ 類	10・15A			
		継 電 器				
		計 器 類				
		表 示 灯	/			
		結 線 接 続				
		接 地	D 種 接 地 工 事			
		回 路 選 択				
		2 以 上 の 操 作 部 等	/			
		遠 隔 操 作 器 の 連 動	/			
		非 常 用 放 送 切 替				
		※地震動予報等に係る放送切替	/			
		回 路 短 絡				
		音 声 警 報 音	/			
		火 災 音 信 号				
		マ イ ク ロ ホ ン				
		予 備 品 等	/			
		ス ピー カー	外 形			
	取 付 状 態					
	音 圧 等					
	鳴 動 方 式		【一斉】【区分】相互 再鳴動			
	音 量 調 整 器		/			
	表 示 灯	表 示 灯	/			
警 鐘 ・ 等		周 囲 の 状 況	/			
		外 形	/			
	機 能	/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※ のあるものは、消防法施行規則(昭和 36 年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号リに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。



## 別記様式第 14

非常警報器具及び設備(その3)

総 合 点 検									
音 響 装 置 ・ ス ピ ー カ ー の 音 圧						／			
総 合 作 動						／			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源(非常電源専用受電設備)点検票(設備名 屋内消火栓設備)					
名 称	精華町立 精華南中学校			防 火管 理 者	○
所 在	京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1			立会者	○
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日		
点 検 者	資格 番号 第 種	点 検 者 所属会社	社名 TEL		
	氏名 ○		住所		
点 検 設 備 名	受 電 設 備	製造者名 大正電機製造(株)			
		型 式 等 PF-S 型			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	北側屋外			
	区 画 等	(キュービクル式) キュービクル式以外			
	水 の 浸 透				
	換 気	(自然) 機械			
	照 明		/		
	標 識				
高 圧 受 電 盤 ・ 配 分 電 盤	外 形				
	表 示				
	計 器 類				
	開 閉 器・遮 断 器(低圧)				
	表 示 灯				
	ヒューズ 類(低圧)	A	/		
	継 電 器 (低 圧)				
変 圧 器					
コ ン デ ン サ ー					
開 閉 器 ・ 遮 断 器		NFB100A			
接 地 (低 圧)					
結 線 接 続					
耐 震 措 置					
予 備 品 等 (低 圧)			/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗			種 別		Ω	／		
絶 縁 抵 抗					MΩ	／		
保 護 継 電 器 等						／		
高圧又は特別高圧	開 閉 器 ・ 遮 断 器					／		
	ヒ ュ ー ズ 類				A	／		
	接 地					／		
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防 排 煙 制 御 設 備 点 検 票 (防火扉)											
名 称		精華町立 精華南中学校					防 火 管 理 者				
所 在		京都府相楽郡精華町桜が丘 2 丁目 3-1					立 会 者				
点検種別		機器・総合		点検年月日		年 月 日 ~ 年 月 日					
点 検 者		資格 番号 種 類		点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL			
		氏名				住所					
点 設 検 備 名	連 制 動 御 器	連 動 制 御 盤		製 造 者			型 式 等			設 置 数	
		連 動 操 作 盤									
		操 作 盤									
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容			
機 器 点 検											
源 予 備 電 源 ・ 非 常 電 (内蔵型)		外 形		Ni-cd 密閉型							
		表 示		DC-24V 3.5Ah							
		端子電圧		DC-24 V							
		切替装置									
		充電装置									
		結線接続									
連 動 制 御 器 ・ 連 動 中 継 器	周 囲 の 状 況		A 棟 2 階職員室								
	外 形		壁掛型複合盤								
	表 示		6L/10L								
	作 動 確 認 表 示 装 置		29V								
	電 圧 計										
	ス イ ッ チ 類										
	ヒ ュ ー ズ 類		1~7 A								
	継 電 器										
	結 線 接 続										
	接 地										
	付 属 装 置										
	作 動 状 況										
	確 認 表 示										
	回 路 導 通										
予 備 品 等		ヒューズ等									
感知器		取 付 状 態									
		外 形									
		感 知 器		光電							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すること。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6※ のあるものにあつては、(その3)の設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

特別様式

防排煙制御設備(その2)

防火戸	外形							
	感知区域							
	適応性							
	機能障害							
シャッター	周囲の状況			/				
	外形			/				
	取付状態			/				
	作動状況			/				
	適応性			/				
ダンパー	周囲の状況			/				
	取付状態			/				
	作動状況			/				
	適応性			/				
総 合 作 動								
総合作動				/				
同時作動				/				
煙感知器等感度				/				
配線	絶縁抵抗	電源回路	MΩ		/			
		感知回路	MΩ		/			
		制御回路	MΩ		/			
		附属回路	MΩ		/			
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○、不良の場合は× を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○ を付すること。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6※ のあるものにあつては、(その3)の設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

特別様式

防 排 煙 制 御 設 備											
警 戒 区 域		感 知 器				自 動 開 閉 装 置				そ の 他	判 定
		煙 式		熱 式		シャッター	防火戸	ダンパー	可動式 垂れ壁		
No.	名称	複合	光電	定温	作動						
31	B 棟 1 階階段防火戸		2				2				
32	B 棟 2 階階段防火戸		2				2				
33	B 棟 3 階階段防火戸		2				2				
34	C 棟 1 階階段防火戸		2				2				
35	C 棟 2 階階段防火戸		2				2				
36	C 棟 3 階階段防火戸		2				1				
合計			12				11				
備 考											